

マニュアルを超えた電話対応検定にチャレンジしてみませんか？

電話対応技能検定(もしもし検定) 4級 検定試験のご案内



もしもし検定は、電話対応などのビジネスシーンにおけるお客様対応のエキスパートとして即戦力となり得る人材の育成をめざしています。もしもし検定4級は、基礎研修を事前に受講しなくても筆記試験のみで受検可能です。筆記試験内容は3級と同じレベルです。皆様のお申し込みをお待ちしています。

検定の詳細はユーザ協会本部HP <https://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/> をご覧下さい。

日時 2024年2月7日(水) 13:00~13:40 (40分間)

※受付12:30~ 試験開始10分前までにお越し下さい。

会場 和歌山商工会議所(和歌山市西汀丁36番地)

検定料 1名 1,100円(税込) ※お申込み受付後、請求書を発行しますので期日までにお支払下さい。

出題範囲

出題数(四肢択一マークシート)	試験内容	合格基準
ビジネスマナー 6問 日本語 7問 コミュニケーションツール 2問 法的知識 2問 電話対応 3問 合計20問	*3級教育課程と同レベル <ul style="list-style-type: none">・教養ある社会人としての欠かせない人格的マナー・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと・敬語と言葉づかいの基本、発声・発音の基本・電話と対面コミュニケーションの違い・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴・個人情報保護法(概要)、電話対応の基礎・電話の受け方掛け方・取り次ぎ方・伝言	70点以上

定員 10名(先着順)

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXを送信いただくか和歌山支部ホームページよりお申し込み下さい。 <URL: <https://www.pi.jtua.or.jp/wakayama/>>

申込締切 2024年1月19日(金)

その他 合否は後日郵送(試験後約1ヶ月後)にて受検者へお送り致します。合格者の方には、ご希望により4級カードを発行しますが、別途手数料として550円(税込)が必要です。
4級資格取得者が合格日より2年以内に3級を受検する場合は、次の項目が免除されます。

①3級の基礎研修8時間 ②筆記試験

※3級基礎研修の一部と電話対応の研修(合計7時間以上)+実技試験のみで3級を受検出来ます。

お問合せ 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部 TEL: 0120-20-6660

- ★もしもし検定4級検定試験は、全国で毎月第1水曜日(祝日の場合、第2水曜日)に実施しています。なお、和歌山支部での今後の開催日については、決まり次第「支部ニュース」・「ホームページ」等でお知らせします。
- ★「電話対応技能検定3・4級公式問題集」(日本経済新聞出版社)は、書店でお買い求めいただけます。
- ★各企業様の会議室での受検も出来ます(出張検定)。ご希望の方は事前にご相談下さい。

電話対応技能検定4級検定試験 受検申込書(2024年2月検定) FAX送信先: 073-432-7800

事業所(個人)名		会員区分 ※いずれかに	和歌山支部会員・一般
住所	〒		
連絡責任者	部署・役職	ご氏名	
	電話番号	FAX	
	メールアドレス		
受検者氏名(フリガナ)		受検者氏名(フリガナ)	
受検者氏名(フリガナ)		受検者氏名(フリガナ)	

FAX受信後、受付確認のご連絡をさせていただきます。

※本事業で知り得た情報については、本事業以外の目的では一切使用致しません。